

45年にわたり走り続けてきた特急「雷鳥」。かつてのエースとして君臨した姿が今もここに存在する。その栄光ある活躍シーンの数々を映像でご紹介。

旧国鉄形車両集スペシャル

特急「雷鳥」

いま
現在を駆ける伝説ランナー

DVD VIDEO TEBJ-38040 / 70分 4,180円 (税込)
(DVD 盤のみの販売です)

※通常音声 (ナレーション・BGM 入り) と現場音のみの切り替えができます。

1964年の登場時から国鉄形特急の代表格485系列で走り続けて来た特急「雷鳥」号。厳しくも美しい自然を背景に行き交うシーンや、活躍する車両たちを多角的な方向から同列車を映像で紹介します。食堂車連結時代や「青い雷鳥」こと583系「雷鳥」、ボンネット編成時代といった懐かしいカットの数々も収録しています。

※本作は 2008 年に制作された作品です。収録の映像や解説、駅名等につきましては、当時のものですので、あらかじめご承知おき下さい。



- 協力 西日本旅客鉄道株式会社
株式会社ジェイアール西日本コミュニケーションズ
- 企画・制作・発売元 テラダプロジェクト
- 映像協力 NHKサービスセンター
- JR西日本承認済 JR東日本商品化許諾済

■ 主な収録内容 ■

●「雷鳥」号の登場から現在まで(583系青い雷鳥、ボンネット車、上沼垂編成、スーパー雷鳥…)



登場時のホスカートボンネット車 583系使用の「青い雷鳥」 文字マーク時代のボンネット車 上沼垂編成での運用もあった 鳩原ループを走るスーパー雷鳥

●使用される車両・主な編成のバリエーション



クハ481形 パノラマグリーン車 クハ481-2002 運転室 1+2のゆったりとした室内 貫通形のクハ489 600番代 特異な形状のクハ481 800番代

●金沢から大阪までの活躍シーン



「特急雷鳥大阪行」の方向幕 工事中の北陸新幹線を見ながら… 九頭竜川橋りょうを渡る 13870mの北陸トンネルに入る デッドセクションを通過中

●北陸路の四季を走る



一面に菜の花畑が広がる 萌える緑の中を駆け抜ける コスモスが秋の訪れを感じさせる 逆光に浮かび上がるススキ 雪晴れの琵琶湖をバックに

●全般検査 (吹田工場でのA10編成検査の記録)



主制御機の分解作業 蓋類を車両ごとに集める ポルスタの取り付け作業 マスキングされ塗装作業に向う 吊り上げられ台車入れ作業へ

※写真は一部イメージです。本編中、古いシーンでは映像の劣化している箇所がございます。あらかじめご了承ください。
本作はハイビジョン撮影による映像を従来の信号方式に変換の上収録しています。